



遠足・修学旅行が行われました

10月25・26日に6年生の修学旅行が行われました。1日目は国会議事堂、国立競技場、江の島の見学や散策、2日目は鎌倉市内の散策を行いました。初めて見る施設や一緒に活動した友達の新たな一面を知ることなどから、「関わる力」「解決する力」を身に付けることができた2日間でした。



11月7日に4年生のバス遠足が行われました。笠間市内で陶芸体験、茨城県庁で茨城県や県庁について学習することができました。それぞれの施設の方からの説明を聞きながら、友達と協力して様々な活動に取り組むことで「関わる力」を身に付けることができました。



11月9日に1年生のバス遠足が行われました。成田ゆめ牧場で動物と触れ合い、乳しぼり体験、芝滑りなどを楽しみました。グループに分かれて、友達と協力や相談をしながら1日を楽しく活動することで、「関わる力」を身に付けることができました。



どの学年も楽しい思い出と校外活動ならではの経験を得ることができました。前日までの準備や当日の送り出しなど、ご協力いただいた保護者のみなさん、ありがとうございました。

地域との関わり(稲刈り体験・おことばやし鑑賞)

10月17日に5年生の稲刈り体験が行われました。6月に植えた苗は収穫時期が合わなかったため、周辺にある田の稲を刈り取ることになりました。自分で鎌を手にして稲を刈ったり、実際に大量の稲を刈るコンバインでの作業を見学したりしました。今回の体験学習も地元農家、富士浅間神社、保護者ボランティアの協力を得て実施することができました。ご協力ありがとうございました。



10月25日に4年生の音楽で「おことばやし鑑賞」が行われました。龍ヶ崎市では「おことばやし」という、地域に伝わる伝統芸能があります。貝原塚お囃子保存会の皆様にお越しいただき、名前の由来や使われる楽器などについての説明を聴き、演奏を鑑賞しました。地域の方との交流を通して、伝統文化についての理解を深めることができました。貝原塚お囃子保存会の皆様、ありがとうございました。



※これらの活動は龍ヶ崎市「魅力ある学校づくり推進事業」の一環として実施しています。

図書室から

八原小学校には約 16,000 冊の本があります。龍ヶ崎市内の学校では一番多い蔵書数です。多彩な好奇心を満たす一冊に出会える幸せを子供たちに感じてもらえるよう、学校司書の田口先生、図書委員の子どもたち、PTA 図書委員のみなさんによって、図書の整理やイベントの準備、掲示物の作成などに取り組んでいます。10月27日～11月9日に図書室で秋の読書月間が行われました。イベント参加のシールと景品のしおりをプレゼントしました。もらったしおりに自分の名前を書いて、読書に利用しています。季節は秋から冬に向かいますが、読書の機会は増やせたらいいなと思います。



※この活動は龍ヶ崎市「魅力ある学校づくり推進事業」の一環として実施しています。

～家読（うちどく）をご存知ですか～

文字のとおり、家庭での読書です。特別なルールはありません。「読書を通して家族や身近な人とのコミュニケーションを深める」という取組です。同じ本を読んでも、別の本を読んでもOKです。読んだ本について紹介したり、あらすじを教えたり、感想を話したり、それぞれが本に対する思いについて話し合ってみてください。家庭でも、本を読む習慣づくりのきっかけになったり、お互いの考え方について新しい発見があったりするかもしれません。
(学校司書 田口先生より)